

令和4年度施策評価シート (評価対象年度 令和3年度)

●基本情報

施策名	【5】地域福祉の充実	評価番号	2-2-5
基本計画	基本方針	【2】いつまでも健康で元気あふれるまちづくり	
	基本施策	【2】支え合う福祉の推進	
担当課(係)	保健福祉センター (いきがい支援係)	福祉課	(社会福祉係)
担当課(係)	福祉課 (介護予防係)		()

●施策の方向 ~PLAN~

施策の方向	<p>○地域福祉を支える人や団体を支援し、福祉の充実を目指します。</p> <p>○地域福祉を支える活動を行うボランティア団体に対し、活動支援と育成支援の継続をします。</p>
-------	--

●令和3年度主な取組 ~DO①~

主な取組	①福祉を支える人材の育成					
取組内容	<p>高齢者がいつまでも健康で自立した生活を送ることができるよう、保健・医療・介護を含むサービスを提供し、地域住民が主体となって支えあう仕組みづくりと地域包括ケアシステムの構築の推進します。</p> <p>高齢者の地域活動を促進するため、介護予防やいきがいづくり事業を実施しているボランティア組織を支援しました。</p> <p>在宅福祉サービスセンター事業を社会福祉協議会に委託し、地域で福祉を支えるための支援を行います。</p>					
構成事業		事業名(取組名)	評価		事業名(取組名)	評価
	1	一般介護予防事業(ボランティア組織活動支援事業)	現状維持	4		
	2	在宅福祉サービスセンター事業	現状維持	5		
	3			6		
主な取組	②社会福祉関係団体の育成					
取組内容	<p>要支援認定者、総合事業対象者を含む65歳以上の高齢者が身近なところで気軽に通える集いの場の創出するための相談と費用の補助を行っています。高齢者の社会的な孤独の内相、心身の健康維持及び要介護状態の予防並びに地域での助け合い体制の構築を図っています。</p>					
構成事業		事業名(取組名)	評価		事業名(取組名)	評価
	1	一般介護予防事業(住民交流通いの場事業)	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

主な歳出の節		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
支出	1 報酬	円	450,061 円	558,454 円
	3 職員手当等	円	18,939 円	64,080 円
	4 共済費	5,509 円	47,213 円	103,630 円
	7 報償費	779,000 円	525,000 円	408,000 円
	11 役務費	990 円	20,266 円	31,480 円
	18 負担金、補助及び交付金	862,500 円	607,000 円	551,500 円
	その他	1,316,265 円	721,940 円	652,264 円
事業費 計		2,964,264 円	1,921,419 円	2,369,408 円
主な歳入の科目		令和元年度（実績）	令和2年度（実績）	令和3年度（実績）
財源	国支出金	463,252 円	339,186 円	349,975 円
	県支出金	289,533 円	211,991 円	218,734 円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	914,924 円	669,892 円	691,200 円
	一般財源	1,296,555 円	1,169,350 円	1,109,499 円
事業費 計		2,964,264 円	2,390,419 円	2,369,408 円

●評価 ～CHECK～

進捗状況	<input type="radio"/> 順調	現状分析	<p>住民交流通いの場合は、休止や増加があり団体数の変動はあるものの、8団体となり地域に広がりを見せています。</p> <p>地域ボランティアが主体となって実施している介護予防活動は、概ね順調に行われています。フリフリ地区運動集会は3つの会場で月に6回実施、シルバーリハビリ体操教室は16の会場で実施しており、多くの住民が参加しています。また、ボランティアの養成講習会や研修会を実施し、継続的に活動支援をしています。</p> <p>日常生活において、援助が必要な方に対し、支援ボランティアで成り立つ「在宅福祉サービス」を社会福祉協議会に委託することで、地域に密着したサービス提供を行うことができました。</p>
	<input type="radio"/> 概ね順調		
	<input type="radio"/> やや遅れている		
	<input type="radio"/> 遅れている		

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	<p>高齢者の増加に伴い、高齢者が身近に通える場所や介護予防を地域で支えるボランティア活動はますます重要になります。住民交流通いの場については、現在の団体の継続支援をすると共に運営団体を増やしていきます。また、活動を支えるボランティアについては、養成講習会や研修会の実施により人材を確保し、その支援を図りますが、ボランティア活動を希望する人が減少し人材確保が課題です。</p>
--------	--